

# 交通安全情報

令和 7 年 1 月 22 日

第 3 号

静岡県警察本部 交通企画課

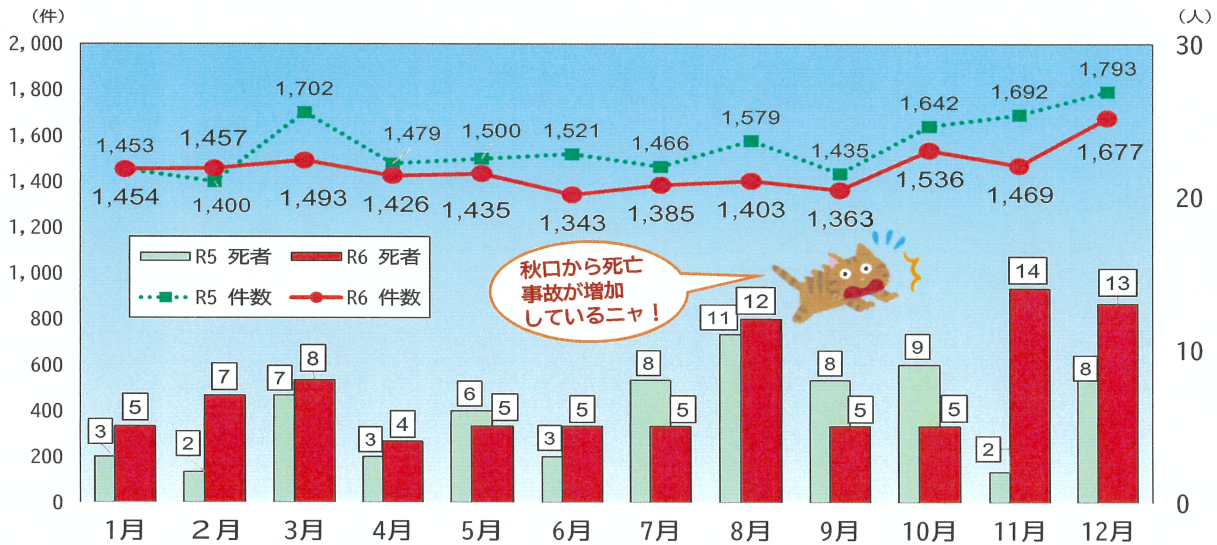
## 県内交通事故死者4年ぶり増加88人！

### 令和6年中の交通事故発生状況

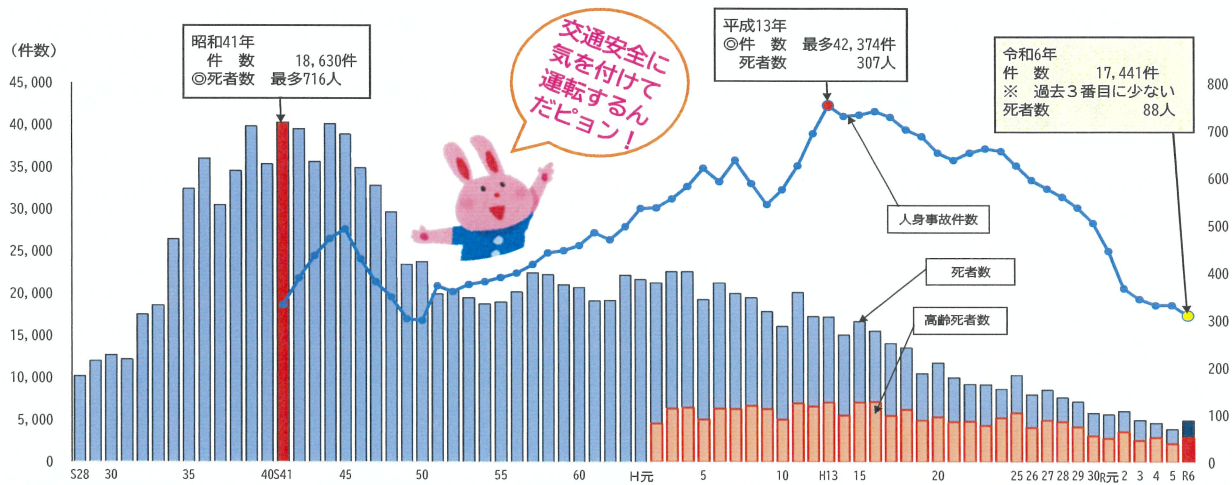
区分	件数	死者	負傷者
令和6年	17,441	88	21,880
令和5年	18,662	70	23,573
増減	数	死者	負傷者
	-1,221	18	-1,693
	率	25.7	-7.2

- ・ 死者数は88人で4年ぶりに増加に転じています。
  - ・ 件数は17,441件で13年連続減少しました。
  - ・ 交通死亡事故多発警報が、1年間に2回発令されています。
- 引続き交通安全に対する、県民のみなさまのご協力をお願いいたします。

### 月別の推移（令和6年）静岡県内



### 過去からの推移（昭和28年～令和6年）静岡県内



# 交通安全情報

令和 7 年 1 月 22 日  
第 4 号  
静岡県警察本部 交通企画課



自転車は車の仲間

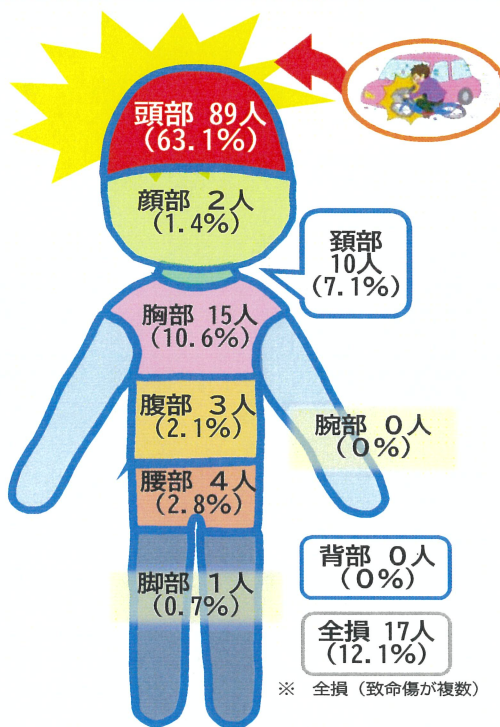
自転車用ヘルメット着用努力義務化



## 自転車事故死者の致命傷は頭部が約 6 割！

自転車は手軽な乗り物ですが、過去の事故事例をみると、「頭部」のケガが致命傷になったケースが最多です。

頭部を守るため、「ヘルメット」をかぶりましょう。転倒した場合などに、頭部への衝撃を軽減する大きな効果があります。



※ 窒息・溺死等10人を除く

自転車事故死者の人身損傷部位  
(過去10年・平成27年～令和6年・静岡県内)

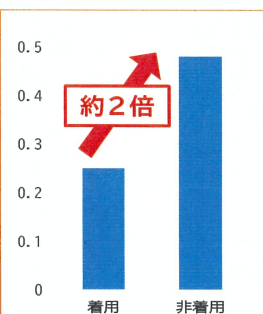


自転車用ヘルメット  
を着用しないと

致死率が約 2 倍

H27～R6	着用	非着用
死者(人)	13	138
死傷者(人)	5,190	29,017
致死率(%)	0.25	0.48

※ 不明を除く



自転車乗用中ヘルメット着用状況別の致死率  
(過去10年・平成27年～令和6年・静岡県内)

自転車乗車中に事故に遭った場合、ヘルメットを着用していないと、着用していた場合と比べて致死率が約 2 倍になります。

ヘルメット着用の重要性を、専門家の方がお話しされている動画です。



二次元コード  
を読み込んで  
ください→

※ 静岡県警 YouTube 公式チャンネル (動画: 警察庁)

ヘルメット  
着用効果を  
動画で確認



ヘルメットの有無による頭部損傷の程度を比較した実験動画です。



二次元コード  
を読み込んで  
ください→



※ (一社) 日本自動車連盟 (JAF) のご協力を頂いております。

忘れちゃダメ  
だワンっ！

令和 6 年 1 月 1 日  
道路交通法改正



自転車のスマホ・酒気帯び

### 罰則強化

自転車運転中の新たな罰則

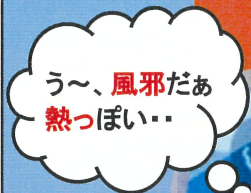
携帯電話使用等 → 最大 1 年以下の懲役又は 30 万円以下の罰金  
酒気帯び運転 → 3 年以下の懲役又は 50 万円以下の罰金

## 体調不良時は 運転中止



### ☑ 体調が優れないときは・・・

運転を控えるなど、交通事故防止を心掛けましょう



寒い時期は、体調の急変を原因とする交通事故の発生が懸念されます。

軽い風邪でも油断は禁物です。

公共交通機関を利用するなど、運転を控えるようにしましょう。

### ☑ 運転中に身体の異変を感じたら・・・

胸の痛み・頭痛・手足の痺れや不自由・胸焼けのような上腹部の不快感や吐き気など



病気の前兆かも！

すぐに安全な場所へ車を止めましょう



停車後、サイドブレーキを掛け、ハザードランプを点灯するなどの事故防止措置をとり、症状が改善しない場合は

- ・ 救急車を呼ぶ
- ・ 周りの人に助けを求める(窓を開けて手を振る等)



慢性疾患等の既往歴のある人、通院中の人・・・



車両の運転に関して医師に相談しましょう。  
確実に処方された薬を服用しましょう。

病気や年齢で運転に不安を感じた時は・・・



安全運転相談  
ダイヤル

シャープ はればれ  
#8080